

人を喰べて生きる若者たちを描いて、世界が賛否両論。

テイラー・ラッセル ティモシー・シャルメ and マーク・ライランス

ルカ・グアダニーノ 監督作品

『君の名前で僕を呼んで』



BONES AND ALL

ボーンズ
アンド オール

愛は、血の味がした。



R18+

MGM カミーユ・ディアンジェリスの小説に基く 脚本 デビッド・カイガニック 監督 ルカ・グアダニーノ WARNER BROS.

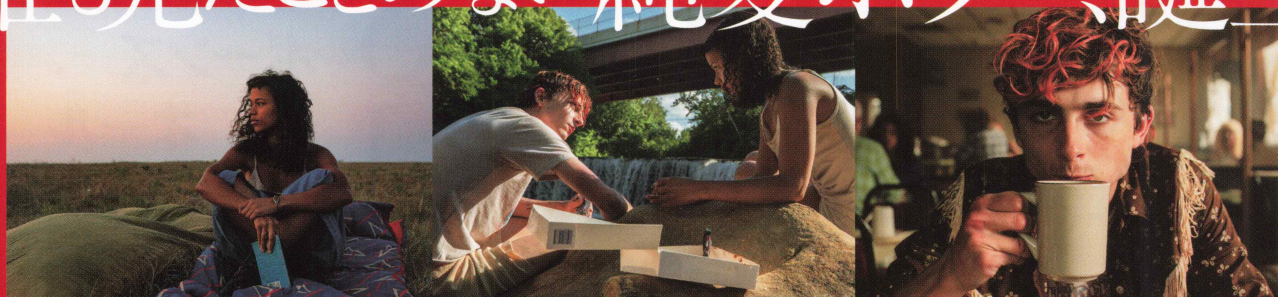
© 2022 METRO-GOLDWYN-MAYER PICTURES INC. ALL RIGHTS RESERVED.

2023 2.17
BONESANDALL.JP

『君の名前で僕を呼んで』の

主演: ティモシー・シャラメ × 監督: ルカ・グアダニーノが再び挑む

誰も見たことのない 純愛ホラー、誕生



ヴェネツィアが激震。世界が賛否両論!

あの傑作『君の名前で僕を呼んで』のルカ・グアダニーノ監督と、ティモシー・シャラメの再タッグが実現。

不気味で恐ろしいと同時に、優しく切ない、この世でたったひとつの物語を誕生させた。

生まれながらに人を喰べる衝動を抑えられない18歳の少女マレン。

彼女はその謎を解くために顔も知らない母親を探す旅に出て、同じ宿命を背負う青年リーと出会う。

初めて自らの存在を無条件で受け入れてくれる相手を見つけ、次第に求めあう二人。

だが、彼らの絆は、あまりにも危険だった。

反逆者のように生きてきたリーを演じるのがティモシー・シャラメ、

逃れられない本能に立ち向かうマレンに『WAVES/ウェーブス』のテイラー・ラッセル。

アカデミー賞受賞俳優のマーク・ライランスも同族の役で怪演。世界を驚愕させた「人喰い」の若者たち…

二人の逃避行の先に待つ世界が、揺れ動く純愛のゆくえが、

あなたを未体験の恐怖と感動に突き落とす

